

豊庄だより



第 751 号 2023 年 4 月 3 日

新しく豊庄保育園に入園してきたお友だち、入園おめでとございます。そして、今日からひとつずつ上のクラスに上がったお友だち、進級おめでとございます。今年度の豊庄保育園は、もも組 6 人・さくら組 18 人・すみれ組 18 人・ばら組 21 人・ゆり組 21 人・ひまわり組 21 人、合計 105 人でスタートすることになりました。昨年度が 107 人でしたから 2 人少なくなりました。例年、もも組は 9 人と、3 人も少なくなっています。

福岡市早良区南庄 2-26-13
社会福祉法人林生会豊庄保育園
園長 西尾 達

今、メディアで報道されている少子化の影響だけではなく、どうしても保育士の採用が追い付かず、0 歳児は定員を超える申し込みがあったのにも関わらず、6 人までしか入園させることができませんでした。残念ですし、せっかく申し込みをされたのにこうした結果になってしまったことを申し訳なく思っています。

さて、人数のことはこれくらいにして、私のことを話します。今年で 17 年目を迎えます。保育園の仕事をする前は中学校の教師を 25 年間していました。荒れた学校も経験しました。しかし、そこで出会った生徒は正面から向き合えば、必ず分かり合えることも学びました。うまくいかない時もありましたが、その際に力をくれたのは、保護者でした。家庭訪問を何度もし、自分がどんな気持ちで生徒と関わっていきたいかを納得がいくまで話しました。生徒を真ん中において関わっていくことの大切さを知りました。卒業しても、連絡がよく入り、いろいろと話を交わしています。

先日、3 月 9 日に中学校を卒業した卒園児が、16 日には小学校を卒業した卒園児のみなさんが、卒業証書をもってやってきました。卒園して 6 年・9 年たったの訪問をととてもうれしく思いました。これは毎年の行事みたいになっていますが、これからも続けばいいなあと思っています。また卒園しても、訪ねてみようと思える保育園でありたいと思っています。

人が集まり交流することというのが 3 年間、新型コロナウイルスの為、制限されてきました。昨年、高校野球の監督さんが、「青春は密だ！」と話していました。保育園は、高校生よりもっと濃密な世界です。感染に気を付け、子どもの気持ちに寄り添った保育を心掛けたいと思います。



最後になりますが、今日はコロナ対策のため、入園式を 3 部に分けて行うことにしました。今後の園の行事も感染状況に応じて開くことになりそうです。昨年度は、新型コロナウイルスの発生は減少しましたが、溶連菌・インフルエンザ・その他にも細菌やウイルスによる感染のため、登園できないお友だちがかなり出ました。今年度も引き続き感染に気を付けていきます。木刀の力は、通用するかなあ〜これで、園長の話が終わります。

(※入園式で話したことを、加筆修正して載せました。3 部に分けて入園式を行いました。同じ内容の話はしたくないという思いがあり、直前までそれぞれの年齢に適した原稿を書きましたが、マイクを持つと、プラン通りにはいきませんでした。「1 部では話したけど、2部や3部では話さなかった」、あるいはその逆もありました。)